

八 潮 市

(1) 特色ある生涯学習の取組について

○「いのちの授業」講座

- ・平成23年度から「親になるための学習」として、市内全5校の中学校において中学3年生を対象に授業のカリキュラムに組み入れ、クラス単位で実施。平成26年度から小学校3校、平成29年度からは4校において、小学6年生および保護者を対象に「いのちのおはなし」「家庭で伝えるいのちと性」を実施。

平成29年度は両講座を合計して、1,120名が受講した。

○「すこやか子育て講座」の実施

- ・市内全小学校10校で行う就学時健康診断の際、保護者向けに市内在住の埼玉県家庭教育アドバイザーを招き、親の学習を実施。

平成29年度は730名が受講した。

○「市民活動支援コーナー」の運営

- ・H25年から開設。ボランティアや市民団体等の自主的な活動を支援。

H29.7.1に八潮市社会福祉協議会<ボランティアセンター>と八潮市市民協働推進課市民活動支援係<市民活動支援コーナー(やしお生涯学習館内)>が協力し合い「活動情報公開一覧」を作成し、活用を進めている。

(2) 生涯学習活動の支援のための施策について

ア 学習機会提供、学習成果活用、学び合う仕組み作り取組

○「やしお市民大学・大学院」講座

- ・市民大学OBによって組織されたNPO法人に運営の一部を委託し、2年制で年間30回の授業を開催。平成29年度は市民大学に37名、大学院に5名が入学した。

○「生涯学習学校開放講座」の開設

- ・市内小中学校の施設や人材を活用し、平成29年度は28講座、延べ2,483人が参加。

○「生涯学習まちづくり出前講座」の実施

- ・市民、市職員、サークル、公共機関・公益企業、民間企業、教職員、子供が講師となり、利用者の所へ出向いて講座を実施している。

平成30年4月1日現在のメニュー数：214講座

平成29年度申込み実績：278件 延べ利用者数：16,924人

○「人財バンク登録講師企画講座」の開催

- ・市民版人財バンク「やしお学習塾」に登録しているボランティア講師が企画した講座(60歳からの社交ダンス、ペン習字で美文字を書きましょう、親子でイングリッシュ! ハッピーハロウィンなど)を開催した。

○「昔の道具とくらし」体験教室

- ・市指定文化財である古民家(明治9年創建、旧藤波家住宅)を活用した博学連携事業。子供たちに郷土の歴史や文化を肌で感じてもらおうと、カマドでの炊飯体験、糸車体験や野良着試着体験などを実施。

平成29年度は9校全21クラス(19回)、635人が参加。

○「古文書講座」の開催

- ・収蔵資料を活用した古文書講座を開催。平成29年度は、全3回の講座を2回実施、延べ30人が参加。

○「れきナビ - やしお歴史事典 -」のWEB配信

- ・八潮の歴史や文化、地名、人物、交通、産業等の項目について、解説する「れきナビ - やしお歴史事典 -」のWEBを随時更新。

○「資料館体験講座」の開催

- ・地域の生活文化や伝統工芸技術の保存と継承を図るため、幅広い市民層を対象に収蔵資料や古民家を活用し、食文化体験や藍染め体験等の講座を11回実施。
平成29年度は延べ190人が参加。

○「伝統文化 おこと教室」の共催

- ・伝統音楽である箏曲を継承し、次世代の子供たちの育成に努めようと、4～3月の第1土曜日に「伝統文化 おこと教室」を開催。

(3) 家庭・地域の教育力の向上のための施策について

○「やしお子ども土曜広場事業」

- ・子供の居場所づくりを推進するため、やしお子ども週末活動実行委員会に事業委託し、スポーツ教室や昔あそび等を実施。

平成29年度は全38回開催し、延べ5,076人参加。

○「ジュニアリーダー養成研修会」の開催

- ・子ども会育成者連絡協議会との共催により、年3回の研修および2泊3日の宿泊研修を実施。宿泊研修は、茨城県立白浜少年自然の家で実施。

平成29年度は、延べ141人参加。

○「中川探検隊」の実施

- ・やしお子どもセンターとの共催により、小学生から中学生を対象に野外活動を実施。

平成29年度は全8回開催し、延べ249人が参加。



「いのちの授業」講座



生涯学習学校開放講座